

7か国8名のJICA研修員が 石川県で産業振興を学びます！

国際協力機構(JICA)北陸センターは、公益財団法人太平洋人材交流センターの協力の下、「地域の特色を活かした産業振興コース」を実施します。2018年7月8日(日)に来日し、東京をはじめ、富山、石川、福井、大阪で各地の取組みについて学びます。

今回参加する研修員は、アジア、中央アジア、中南米の7か国から来日する各国関係省庁の職員、地方公務員や民間の関係者8名です。15日(日)に東京から石川県に移動し、16日(月)は金沢観光、そして17日(火)から24日(火)まで石川県各地域の産業振興の取組みについて学びます。名産品が生み出された歴史的な背景、また乗り越えてきた困難な状況、問題、それらへの対応策などを学び、研修員自身が自国の地場産業を活かした産業振興の現状を分析し、各地域における取組みを参考にしてもらうことが期待されます。

本研修につきまして、日程表をご確認の上、当日の取材・報道方、宜しくお願いたします！

* 詳しい日程につきましては、添付資料をご覧ください。

◎なお、研修時間・実施場所は変更になる可能性がありますので、必ず事前にご連絡ください。

当機構は、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成のために力を入れて取り組んでいます。本案件は、SDGs 目標9の“産業と技術革新の基盤をつくろう”を主な目標に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



別添: 日程表

【本件に関する問い合わせ先】

(独) 国際協力機構北陸センター (JICA北陸) 平田 TEL 076-233-5931 e-mail : Hirata.Yukari.2@jica.go.jp
--

*参加国(参加者数):

アフガニスタン(2)、アルバニア(1)、コンボ(1)、ドミニカ共和国(1)、ブータン(1)、マケドニア(1)、東ティモール(1)